

オーストラリアは口蹄疫を発症していません。

近隣諸国での口蹄疫（FMD）の発生を受け、オーストラリアは乳業を含む動物由来農業へのリスク管理のため、バイオセキュリティ農場計画および緊急動物疾病準備計画を発動しました。現在、オーストラリアでFMDは発生していません。以下は、オーストラリアがFMDのリスク管理にどのように備えているかに関する重要なポイントです。

- オーストラリアは、世界動物保健機関（WOAH）により、公式に口蹄疫（FMD）が発症していない国として認められています。
- デーリーオーストラリアは、オーストラリア政府および他の業界団体と密接に協力し、オーストラリアが口蹄疫のない状態を維持するよう取り組んでいます。
- オーストラリアは、厳格なバイオセキュリティ対策により、世界で最も侵入性の高い害虫や病気のない状態を維持している数少ない国のひとつです。
- デーリーオーストラリアは、オーストラリア政府とともに、酪農家と緊密に連携し、農場での緊急動物疫病（EAD）の侵入を防ぐための準備を万全に整えています。
- 低温殺菌された乳製品を摂取により、人がFMDに感染することはありません。
- 万が一、オーストラリアでFMDが発生した場合、効率的、効果的、かつ首尾一貫した対応を行うよう、20年以上前から全国的に合意された取り組みがあります。
- デーリーオーストラリアは、オーストラリアが最高品質の乳製品を国際的な取引先に確実に供給し続けるよう尽力し、世界的なFMDの脅威の中、供給の信頼性を確保するためにあらゆる手段を講じています。

貿易関連のお問い合わせ：trade@dairyaustralia.com.au